

平成25年度一般会計予算

(款) 9. 教育費 (項) 4. 社会教育費 (目) 1. 社会教育総務費
 提出課 教育委員会
 (単位:千円)

事業名		学校支援地域本部事業			
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
3,780	3,907	2,604			1,303
<p>(事業内容の説明) 地域全体で学校教育を支援するため、学校と地域との連携体制の構築を図り、多様な形態の教員支援を可能とし、子どもと向き合う時間の拡充を図る。 各関係団体等で実行委員会・地域教育協議会を設置し、学校支援事業の企画実施、地域コーディネーター等の養成・活動等を行う。</p>					
<p>【活動計画】 地域コーディネーターの設置(1人) 学校支援コーディネーターの設置(7人) 実行委員会(年4回) 地域教育協議会(年1回) 事業成果報告会 定例会(毎月)</p>		<p>【主なボランティア活動】 <学習支援型> 補習授業 本の読み聞かせ 戦争体験の講話 など <環境整備型> ペンキ塗り 花壇の清掃・除草 子どもと一緒に掃除 など</p>			
<p>【支出内訳】</p>		<p>地域・学校支援コーディネーター活動謝金、講師謝金等</p>			
報償費	3,514 千円	研修会参加旅費			
旅費	75 千円	消耗品費等			
需用費	171 千円	通知郵券料・ボランティア活動保険			
役務費	147 千円				
計		3,907 千円			
<p>【財源内訳】</p>		学校支援地域本部事業補助金(2/3) 2,604 千円			

平成25年度一般会計予算

(款) 9. 教育費

(項) 4. 社会教育費

提出課 教育委員会
(目) 1. 社会教育総務費
(単位:千円)

事業名		青少年育成事業			
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
514	538			190	348
(事業内容の説明) ○青少年育成事業 青少年育成大会、あいさつ運動、家庭の日推進など地域で青少年育成運動を実施する。 ○通学合宿事業 家庭を離れ、共同生活をすることで、自立心、協調性、社会性を育み実践する力を身につける。 ○夏休み自然体験キャンプ事業 日常生活からはなれ、自然の中で二泊三日のキャンプをとおり、たくましく豊かな心の育成を図る。					
【支出内訳】 青少年育成事業					
		報償費	50 千円	講演会講師謝金	
		旅費	6 千円	普通旅費	
		費用弁償	11 千円	青少年推進委員研修(推進指導員)	
		需用費	13 千円	消耗品	
		負担金	10 千円	青少年育成県民会議、県子ども会連絡協議会	
		小計	90 千円		
【支出内訳】 通学合宿事業					
		報償費	168 千円	生活指導員、食生活推進指導員謝金	
		費用弁償	3 千円	島根大学ボランティア旅費	
		需用費	180 千円	消耗品、賄材料	
		役務費	5 千円	郵券料	
		小計	356 千円		
【支出内訳】 夏休み自然体験キャンプ事業					
		報償費	10 千円	講師謝金	
		費用弁償	6 千円	島根大学ボランティア旅費	
		需用費	76 千円	消耗品、賄材料	
		小計	92 千円		
		計	538 千円		
【財源内訳】					
		雑入(通学合宿参加費)	150 千円	雑入(自然キャンプ参加費)	40千円

平成25年度一般会計予算

提出課 教育委員会

(款) 9. 教育費

(項) 4. 社会教育費

(目) 1. 社会教育総務費

(単位:千円)

事業名	人権教育・啓発推進協議会運営事業				
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
1,611	1,551				1,551

(事業内容の説明)

部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消と人権が尊重される住みよいまちづくりをめざして、人権教育・啓発の推進、明るいまちづくり懇談会の実施及び研修参加を推進する。

《実施事業》

① 明るいまちづくり懇談会

集落単位で対話をしたり研修会に参加して識見を深めることによって、住民が身近な人権尊重や差別の根絶について能動的に気づき、考え、行動するきっかけとなる。

② 人権・同和問題実践研究交流会の開催

趣旨: 人権・同和問題の早期解決と人権尊重の意識の高まりを目指して、町民や町内で働く者が学習と実践の意欲を高める。

予定時期: 平成25年11月下旬

規模: 400人前後

内容: 人権標語優秀作の表彰・人権作文の朗読(中学生)・研修報告等の発表(成人)・講演又は、パネルディスカッションなど(詳細は、実行委員会で協議・運営する)

連携する団体: 伯耆町・伯耆町教育委員会・伯耆町教育振興会・伯耆町PTA協議会

③ 啓発物品の作成、会報の発行及び配布

・人権啓発標語カレンダー(年1回)

・人権だより(年1回)

④ 県内外で行われる研修会への参加を助成。

第38回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会、部落解放第45回全国高校生集会、部落解放研究第47回全国集会、第39回部落解放・人権西日本夏期講座など

⑤ 人権啓発標語の募集と活用

小中学生から成人までを対象に人権啓発標語を募集し、優秀作品を人権啓発標語カレンダーに掲載して啓発に活用する。

項目	予算額	備考
報償費	348千円	小地域懇談会推進者・講演会講師謝金ほか
旅費	543千円	県外研修旅費
需用費	545千円	人権啓発標語カレンダー・人権だより作成・研修会資料代ほか
負担金	115千円	県人権教育推進協議会費・県研究集会負担金
合計	1,551千円	

平成25年度一般会計予算

(款) 9. 教育費

(項) 4. 社会教育費

提出課 教育委員会
(目) 2. 公民館費

(単位:千円)

事業名	溝口公民館生涯学習事業				
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
674	674				674
(事業内容の説明) 溝口公民館の特徴を伸ばし、小中学生から高齢者にいたるまで幅広い分野での事業を実施する。					
【主な内容】					
○高齢者教室(貴寿美学園) 溝口地内の高齢者を対象に、年間をとおして10回の研修会・3回の町外研修会などを開催する。					
				報償費(講師謝金等)	52千円
				旅費	14千円
			小計		66千円 ①
○生涯学習支援講座等 学習成果を地域の子どもに還元できるような世代間交流も視野に入れた学習支援講座を開催する。 町民運動会溝口地区大会。実施時期:10月中旬					
				報償費(講師謝金)	25千円
				負担金補助及び交付金(溝口地区運動会補助金)	372千円
			小計		397千円 ②
○子どもの体験活動の充実講座 自然体験活動や創作活動、世代間交流レクリエーションなど。また、大学などの高等教育機関との連携講座も実施する。実施時期:夏季及び冬季休業中					
				報償費(講師謝金)	35千円
				需用費(消耗品費)	10千円
			小計		45千円 ③
○公民館まつり 公民館内外の活動の成果を発表し広く住民のふれあいと交流を図る。 実施時期:平成25年秋頃					
				報償費(講師謝金)	36千円
				需用費(消耗品費、食糧費)	100千円
				使用料及び賃借料(物品借上料)	30千円
			小計		166千円 ④
			合計(①~④)		674千円

平成25年度一般会計予算

(款) 9. 教育費

(項) 4. 社会教育費

提出課 教育委員会
(目) 2. 公民館費

(単位:千円)

事業名	二部公民館生涯学習事業				
	前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳		
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
663	664				664
(事業内容の説明)					
地区の特色を活かしながら、多々楽学園、女性学級(町内全域対象)、伯耆町マラソン大会、町民運動会二部地区大会、たたらまつり(公民館まつり)等を実施し、生涯学習の推進を図る。					
【主な内容】					
○高齢者教室(多々楽学園)					
二部地区内の高齢者を対象に、町内外研修、講演会等年間10回程度開催する。					
報償費(講師謝金等) 34千円					
需用費(消耗品費) 7千円					
小 計 41千円 ①					
○女性学級					
町内に居住する女性を対象に、町内外研修、花づくり・料理講習会など年間8回程度開催する。					
報償費(講師謝金) 20千円					
旅費 9千円					
需用費(消耗品費) 18千円					
小 計 47千円 ②					
○生涯学習講座					
野菜・花づくり講習会、調理教室、伯耆町マラソン大会及び二部地区運動会事業支援等。					
報償費(講師謝金) 65千円					
需用費(消耗品費、賄材料費等) 64千円					
負担金補助及び交付金(二部地区運動会補助金) 267千円					
小 計 396千円 ③					
○たたらまつり					
二部公民館、たたら会館を会場に作品展示、農産物販売などを実施。期日、内容等は実行委員会で決定(例年2月頃開催)					
報償費(講師謝金) 30千円					
需用費(消耗品費、食糧費等) 150千円					
小 計 180千円 ④					
合 計(①～④) 664千円					

平成25年度一般会計予算

(款) 9. 教育費

(項) 4. 社会教育費

提出課 教育委員会
(目) 2. 公民館費
(単位:千円)

事業名	日光公民館生涯学習事業				
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
646	660				660
(事業内容の説明)					
地区の特色を活かしながら、高齢者教室(日光学園)、世代間ふれあいセミナー、ふるさと学級、ふるさとまつり(公民館まつり)、町民運動会日光地区大会、伯耆町駅伝等を実施し、生涯学習の推進を図る。					
【主な内容】					
○高齢者教室(日光学園)					
日光地区内の高齢者を対象に、町内外研修、講演会等年間10回程度開催する。					
報償費(講師謝金等) 28千円					
旅費 7千円					
需用費(消耗品費) 9千円					
小 計 44千円 ①					
○世代間ふれあいセミナー					
小学校と公民館が連携した体験交流事業、地域性を生かしながら、幅広い年代層での体験交流事業、地域の伝統を継承し、スキー教室・親子でクロスカントリーの実施。					
報償費(講師謝金) 70千円					
需用費(消耗品費) 10千円					
小 計 80千円 ②					
○ふるさと学級					
日光地区に伝わる、食、文化各行事を通じて、後世に伝えると共に地域の伝統文化を再発見する。					
報償費(講師謝金) 40千円					
旅費 5千円					
需用費(消耗品費) 9千円					
小 計 54千円 ③					
○ふるさとまつり					
公民館活動の成果発表の場、地域住民の出会い、ふれあい、ふるさと再発見を目的とした交流の場					
報償費(講師謝金) 18千円					
需用費(消耗品費、食糧費等) 120千円					
小 計 138千円 ④					
○町民運動会日光地区大会					
町民の健康増進と親睦を深める大会。実行委員会を組織し住民参画により企画運営を図る。					
日光地区運動会補助金 226千円 ⑤					
○伯耆町駅伝					
駅伝大会を開催し、健康づくりと親睦を深め、地域の活性化を目指す。					
需用費(消耗品費、賄材料費等) 118千円 ⑥					
合計(①～⑥) 660千円					

平成25年度一般会計予算

(款) 9. 教育費

(項) 4. 社会教育費

提出課 教育委員会
(目) 2. 公民館費
(単位:千円)

事業名	岸本公民館生涯学習事業				
	前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳		一般財源
国・県支出金			起債	その他	
930	930				930
(事業内容の説明)					
各種事業を開設し、子どもから大人までの学習の場を提供し、参加者の交流、親睦を図る。					
【主な内容】					
○高齢者教室(松栄学級)					
高齢者を対象に、町外研修、講演会、実習等を開催し、生きがいと健康づくりを図る。(年間10回)					
報償費(講師謝金等) 63千円					
旅費 5千円					
小計 68千円 ①					
○成人講座					
成人を対象に、きしもと音頭踊り講習会のほか各種講座を開催し、学習と交流を図る。(年間6回)					
報償費(講師謝金) 32千円					
旅費 4千円					
需用費(消耗品費) 3千円					
小計 39千円 ②					
○子ども体験活動					
小中学生を対象に、自然体験・郷土学習などをおして、子どもの豊かな心を育む。(年間6回)					
報償費(講師謝金) 22千円					
需用費(消耗品費) 3千円					
小計 25千円 ③					
○家庭教育講演会					
保育所、小中学校、その他関係団体と連携し講演会を開催し、家庭での教育力の向上を図る。					
報償費(講師謝金) 30千円 ④					
○町民運動会岸本地区大会					
岸本地区の町民総スポーツの中心的な事業として、実行委員会方式で開催する。(10月6日予定)					
負担金補助及び交付金(岸本地区運動会補助金) 635千円 ⑤					
○岸本地区文化祭					
「きないや祭」の一環として、一般町民、公民館教室生の発表の場を提供する。(11月16、17日予定)					
報償費(参加賞) 79千円					
需用費(消耗品費)等 54千円					
小計 133千円 ⑥					
合計(①～⑥) 930千円					

(款) 9. 教育費

(項) 5. 保健体育費

(目) 1. 保健体育総務費
(単位:千円)

事業名	オールジャパンジュニアトライアスロンin伯耆補助金				
	前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳		一般財源
国・県支出金			起債	その他	
2,370	2,370				2,370
(事業内容の説明)					
1. 全国各地から、小学生を中心に選手を募集し、伯耆町総合スポーツ公園を会場に第19回大会を開催する経費の一部を助成する。					
2. 開催予定日 開会式：平成25年8月17日(土) 競技・閉会式：平成25年8月18日(日)					
3. 参加定員 288名 ※昨年参加エントリー数 279名					